

接続期における教育・保育の実践事例（追加）

幼児教育施設

5歳児後半のカリキュラム作成の視点(3)
小学校入学に向けて、自立心や自信を高める経験を積み重ねる
「うごくおもちゃをつくりたい」 5歳児 11月

小学校

小学校1年生1学期のカリキュラム作成の視点(4)
全校で協力体制をつくり取り組む
「スタートカリキュラムの全体構想」

行政機関

市町教育委員会・市町幼児教育主管課による取組【富士市】
「富士市版スタートカリキュラム」

市町教育委員会・市町幼児教育主管課による取組【賀茂地域】
「アドバイザー訪問後の見取りの発信」

<実践事例7>

5歳児後半のカリキュラム作成の視点(3) 小学校入学に向けて、

自立心や自信を高める経験を積み重ねる

「うごくおもちゃをつくりたい」 5歳児 11月

【この指導のポイント】

- ◎ 小学校でのふれあい体験参加に際し、その後の遊びの展開の見通しと保育のねらいをたしかにもち、環境構成に生かす。
 - ① 小学校教師との打ち合わせを密に行い、互惠性のある活動となるよう工夫する（_____下線部）
 - ② 子供同士が関わり合いながら主体的に遊ぶことができるよう、保育環境を工夫する（_____下線部）

隣接する小学校の2年生担任から生活科「ふれあいパーク」への誘いがあった。そこで、事前に担任同士で打ち合わせを行い、この活動における生活科としてのねらいと保育のねらいを明確にするとともに、単元計画についての意見交換を行った。当日だけの単発的な交流活動ではなく、事前・事後においても園児と児童の関わりを積極的に設けることで、一層充実感が得られるように工夫することを共通理解した。

体験日の前日に、2年生がポスターとおもちゃを持って来園し、各コーナーの説明や実演をしてくれた。2年生手作りの動くおもちゃを見た年長児たちは期待に胸が膨らみ、明日が待ちきれない様子であった。降園前の振り返りの時間には、それぞれ、どのコーナーで遊びたくなかったかを楽しく話し合った。

体験日当日、2年生に遊び方を教えてもらいながら、年長児たちは夢中になって遊んでいた。教師も一緒に遊びを楽しみ、子供の様子を観察しながら、「このおもちゃ、すごいね。おもしろいねえ。」と遊びの楽しさに共感したり、「え？ロケットが飛び出るの？」「先生も飛ばしたい。どうやるの？」などと、遊びが広がるような声かけをしたりした。製作あそびが好きなAくんは、『ぱっちゃんガエル』で何度も遊んだあと、2年生に作り方を教わっていた。比較的容易に製作できる『ぱっちゃんガエル』は、園でも多くの子が作り出すだろうと予想できた。



降園後、教師は多くの廃材を保育室に用意した。2年生が用いていたティッシュや牛乳の空き箱、紙コップ、プラスチック容器と、それら以外にもおもちゃの動力として使えそうな風船、乾電池、輪ゴム、磁石など大小さまざまなものを準備した。また、壁には「ふれあいパーク」を楽しんでいる子供たちの写真を掲示するとともに、小学校から借りてきた2年生のおもちゃも近くに並べた。

翌日、登園してきた子供たちは、すぐにおもちゃ作りを始めた。多くの子供が『ぱっちゃんガエル』に挑戦している。「Aくん、どうやる？」「ここにゴムをつけて。」「これでいい？」「ゴムはひねってバツにするんだよ。」Aくんは質問攻めに遭いながらも、楽しそうに説明をしていた。そして、カエルの跳びはねる様子を歓声をあげながらみんなで遊んでいるうちに、「Aくんのカエル、いつも高く跳ぶねえ！」という教師の一言から競争が始まり、高く跳ばすための技があるのではないかとそれぞれが工夫し始めた。

Bちゃんは『ゴロゴロ車』を作ろうと、粘土を車軸に取り付けている。ところが、先日見たようなおもしろい走り方をしない。自分なりにあれこれ試していたが、いよいよ「先生、うまく動かない！」と訴えてきた。「そう？ちゃんとできているんだけどねえ。」と応えると、「違う。もっとカタカタしてた。」と主張する。教師は粘土の大きさの原因であることはわかっていたが、再度2年生との関わりを持ちたいと考え、「誰なら上手に作れるかなあ。」とつぶやいた。するとBちゃんは「そうだ、2年生のCちゃんに聞いてみようよ。」と目を輝かせた。「それはいいね！」と教師も共感し、あとで小学校に依頼しておくことを約束した。

翌日の昼休みに、2年生が担任とともに来園してくれた。事前に単元の流れを互いに確認しているため、2年生にとっても生活科を中心とした関連的な活動として、この時間が効果的に組まれていた。2年生は年長児のために「お手伝い屋さん」として張り切って働いてくれた。前回以上に会話がはずみ、時間いっぱいおもちゃで遊ぶ子供たちの姿が見られた。

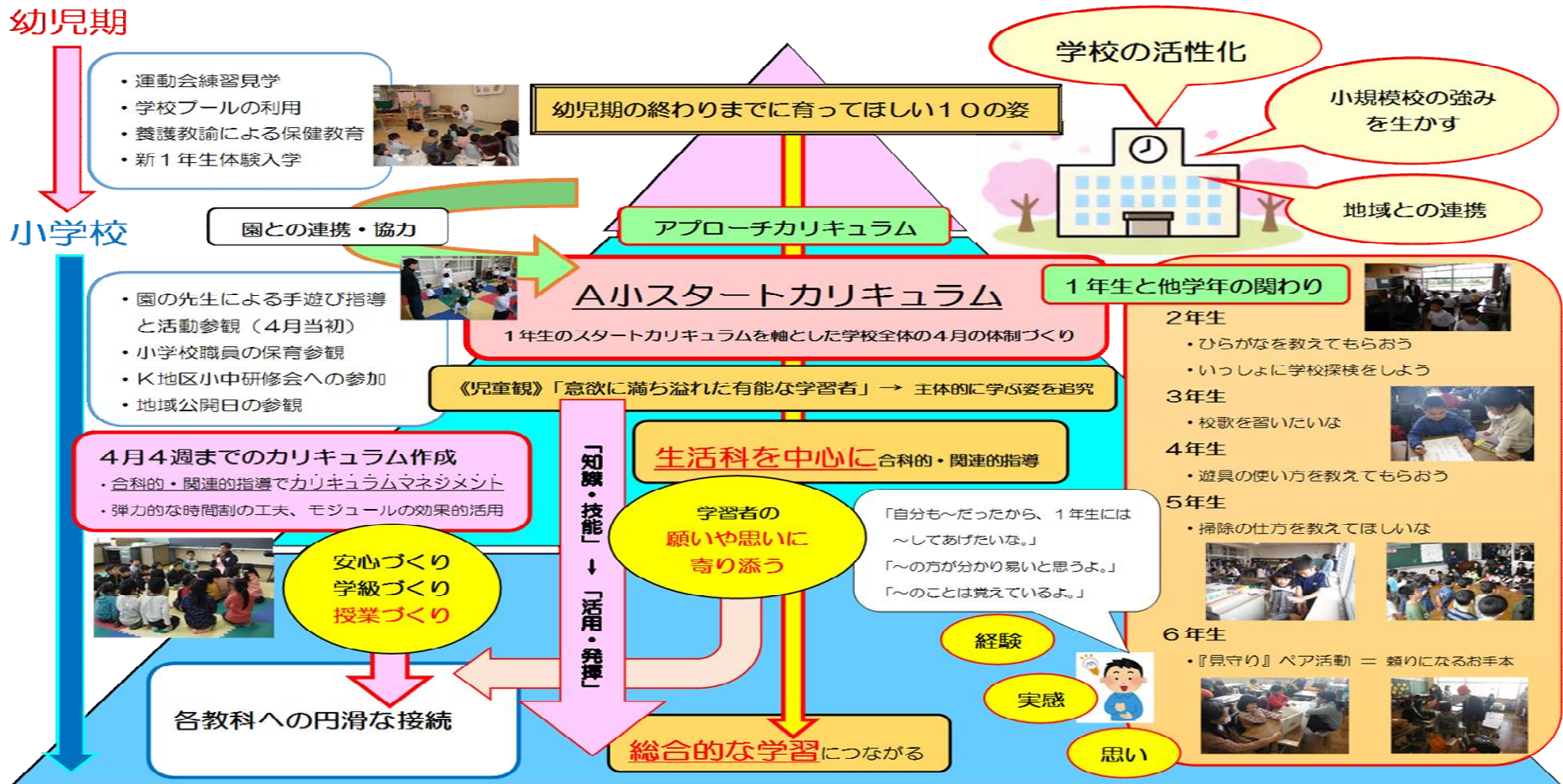
＜実践事例 8＞

小学校 1 年生 1 学期のカリキュラム作成の視点(4)「全校で協力体制をつくり取り組む」

「スタートカリキュラムの全体構想」

【この指導のポイント】

◎自校のスタートカリキュラムに関わる各活動が組織的、計画的に推進できるように全体構想を示し、職員の共通理解を図っている。



<実践事例9>

市町教育委員会・市町幼児教育主管課による取組【富士市】

「富士市版スタートカリキュラム」

【この実践のポイント】

◎市教育委員会が市内全域の園の情報を収集してまとめ、幼児期の環境や保育状況を小学校で共有できるようにした。各校におけるスタートカリキュラム編成に生かしていくよう活用を促した。

- 1 富士市版「スタートカリキュラム作成のための参考資料」を作成。市内の公立幼保・こども園に協力を依頼し、年長児の生活の様子について調査し、資料として掲載した。多数の園から入学してくる小学校では情報を収集しようとするのが煩雑になりがちであるが、市として実践したことで小学校側が情報把握しやすくなり、保育に対する理解にもつながった。

1 幼児教育施設名 <input type="text" value="幼稚園"/>	8 お便りどのように配付・回収していますか。 <input type="checkbox"/> 状差し等に教師・保護者が入れて配付・回収し、子どもにもお便りの内容や期限などを口頭で伝えている。 <input type="checkbox"/> 教師がお便り袋などに入れて子どもに渡し、持ち帰らせる。 <input type="checkbox"/> 子どもにお便りを配布し、折るなどして袋やかばんに入れさせ、持ち帰らせる。 <input type="checkbox"/> その他 両書の子どもが配布することもある。																														
2 教室では、どのような机・テーブルを使用していますか。 <input type="checkbox"/> グループで共用する大きなテーブル <input type="checkbox"/> 2~3人で共用する長机 <input type="checkbox"/> 1人だけで使用する机	9 日直・当番活動は、どのようにしていますか。 <input type="checkbox"/> 日直・当番活動を行っている → 当番が代表していること <input type="checkbox"/> 日直・当番活動を行っていない <table border="1"> <tr><td><input type="checkbox"/> 挨拶の掛け声</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/> スピーチ</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/> 歌や手遊びを決める</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/> ゲームの審判をする</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/> その他 話し合いのリーダー、おつかい、お茶の片付け</td></tr> </table>	<input type="checkbox"/> 挨拶の掛け声	<input type="checkbox"/> スピーチ	<input type="checkbox"/> 歌や手遊びを決める	<input type="checkbox"/> ゲームの審判をする	<input type="checkbox"/> その他 話し合いのリーダー、おつかい、お茶の片付け																									
<input type="checkbox"/> 挨拶の掛け声																															
<input type="checkbox"/> スピーチ																															
<input type="checkbox"/> 歌や手遊びを決める																															
<input type="checkbox"/> ゲームの審判をする																															
<input type="checkbox"/> その他 話し合いのリーダー、おつかい、お茶の片付け																															
3 靴箱の形態はどのようになっていますか。 <input type="checkbox"/> 複数人で共用する <input type="checkbox"/> 1人につき1枠ずつ分かれている <input type="checkbox"/> 1人1枠で、上下に分かれている	10 描画や工作をする際に使用したことがある道具すべてに印をしてください。 <table border="1"> <tr><td><input type="checkbox"/> 絵の具</td><td><input type="checkbox"/> はさみ</td><td><input type="checkbox"/> 筆</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/> クレパス</td><td><input type="checkbox"/> カッター</td><td><input type="checkbox"/> 手指、足</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/> クレヨン</td><td><input type="checkbox"/> でんぷんのり</td><td><input type="checkbox"/> 糊・ティッシュ</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/> コシテ</td><td><input type="checkbox"/> 水のり</td><td><input type="checkbox"/> 割り箸</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/> チョーク</td><td><input type="checkbox"/> 固形のり</td><td><input type="checkbox"/> その他</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/> 色マジック</td><td><input type="checkbox"/> ボンド</td><td><input type="checkbox"/> 戻ボールカッター、型抜き、スチロー、スタンプ、両毛、ローラー、裏紙</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/> 色鉛筆</td><td><input type="checkbox"/> 瞬間接着剤</td><td></td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/> クーピー</td><td><input type="checkbox"/> セロハンテープ</td><td></td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/> 墨</td><td><input type="checkbox"/> 両面テープ</td><td></td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/> 鉛筆</td><td><input type="checkbox"/> ガムテープ</td><td></td></tr> </table>	<input type="checkbox"/> 絵の具	<input type="checkbox"/> はさみ	<input type="checkbox"/> 筆	<input type="checkbox"/> クレパス	<input type="checkbox"/> カッター	<input type="checkbox"/> 手指、足	<input type="checkbox"/> クレヨン	<input type="checkbox"/> でんぷんのり	<input type="checkbox"/> 糊・ティッシュ	<input type="checkbox"/> コシテ	<input type="checkbox"/> 水のり	<input type="checkbox"/> 割り箸	<input type="checkbox"/> チョーク	<input type="checkbox"/> 固形のり	<input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 色マジック	<input type="checkbox"/> ボンド	<input type="checkbox"/> 戻ボールカッター、型抜き、スチロー、スタンプ、両毛、ローラー、裏紙	<input type="checkbox"/> 色鉛筆	<input type="checkbox"/> 瞬間接着剤		<input type="checkbox"/> クーピー	<input type="checkbox"/> セロハンテープ		<input type="checkbox"/> 墨	<input type="checkbox"/> 両面テープ		<input type="checkbox"/> 鉛筆	<input type="checkbox"/> ガムテープ	
<input type="checkbox"/> 絵の具	<input type="checkbox"/> はさみ	<input type="checkbox"/> 筆																													
<input type="checkbox"/> クレパス	<input type="checkbox"/> カッター	<input type="checkbox"/> 手指、足																													
<input type="checkbox"/> クレヨン	<input type="checkbox"/> でんぷんのり	<input type="checkbox"/> 糊・ティッシュ																													
<input type="checkbox"/> コシテ	<input type="checkbox"/> 水のり	<input type="checkbox"/> 割り箸																													
<input type="checkbox"/> チョーク	<input type="checkbox"/> 固形のり	<input type="checkbox"/> その他																													
<input type="checkbox"/> 色マジック	<input type="checkbox"/> ボンド	<input type="checkbox"/> 戻ボールカッター、型抜き、スチロー、スタンプ、両毛、ローラー、裏紙																													
<input type="checkbox"/> 色鉛筆	<input type="checkbox"/> 瞬間接着剤																														
<input type="checkbox"/> クーピー	<input type="checkbox"/> セロハンテープ																														
<input type="checkbox"/> 墨	<input type="checkbox"/> 両面テープ																														
<input type="checkbox"/> 鉛筆	<input type="checkbox"/> ガムテープ																														
4 トイレ、手洗いの環境はどのようになっていますか。 <input type="checkbox"/> サンドルに履き替える <input type="checkbox"/> 上履きのまま入る <input type="checkbox"/> トイレ内に手洗い場がある <input type="checkbox"/> トイレ内に手洗い場はない <input type="checkbox"/> 男女共用になっている <input type="checkbox"/> 男女別になっている <input type="checkbox"/> 手洗い場に固形石鹸がある <input type="checkbox"/> 手洗い場に液体石鹸がある <input type="checkbox"/> 手洗い場に石鹸はない <input type="checkbox"/> 個室にドアがない <input type="checkbox"/> 個室にドアはあるが、鍵はない <input type="checkbox"/> 個室にドアがあり、鍵をかける <input type="checkbox"/> 共用のタオルを置いている <input type="checkbox"/> 個人のタオルをフック等に掛けている <input type="checkbox"/> 個人でハンカチを身につけている <input type="checkbox"/> 小便器がある <input type="checkbox"/> 和式便器がある <input type="checkbox"/> 洋式便器がある	5 個人持ちの道具はどのように管理していますか。 <input type="checkbox"/> すべてクラスでまとめて管理している <input type="checkbox"/> 一部、ロッカーや道具箱等で個別に管理している <input type="checkbox"/> すべてロッカーや道具箱等で個別に管理している																														
6 昼食は、どのようにしていますか。 <input type="checkbox"/> お昼やお皿に配膳して給食を食べる → 配膳時、個によって食べる量を加減している <input type="checkbox"/> 弁当箱に入った給食を食べる <input type="checkbox"/> 家庭から持参した弁当を食べる <input type="checkbox"/> 曜日によって給食の日と弁当の日がある <input type="checkbox"/> 全て同じ量を盛り付けるが、配膳後に量を加減している <input type="checkbox"/> 最後まで残さず食べようとしている <input type="checkbox"/> 時間がきたら、食べきりたくても片付ける <input type="checkbox"/> お茶を飲む <input type="checkbox"/> 牛乳を飲む <input type="checkbox"/> 家庭から持参した飲み物を飲む	7 清掃は、どのようにしていますか。 <input type="checkbox"/> 清掃の時間がある → 使用したことがある道具 <input type="checkbox"/> 清掃の時間はない <table border="1"> <tr><td><input type="checkbox"/> ほうき</td><td><input type="checkbox"/> その他</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/> ちりとり</td><td><input type="checkbox"/> カーペット用粘着シート</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/> 乾拭き雑巾</td><td></td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/> 水拭き雑巾</td><td></td></tr> </table>	<input type="checkbox"/> ほうき	<input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> ちりとり	<input type="checkbox"/> カーペット用粘着シート	<input type="checkbox"/> 乾拭き雑巾		<input type="checkbox"/> 水拭き雑巾																							
<input type="checkbox"/> ほうき	<input type="checkbox"/> その他																														
<input type="checkbox"/> ちりとり	<input type="checkbox"/> カーペット用粘着シート																														
<input type="checkbox"/> 乾拭き雑巾																															
<input type="checkbox"/> 水拭き雑巾																															
8 個人持ちの道具はどのように管理していますか。 <input type="checkbox"/> すべてクラスでまとめて管理している <input type="checkbox"/> 一部、ロッカーや道具箱等で個別に管理している <input type="checkbox"/> すべてロッカーや道具箱等で個別に管理している	9 日直・当番活動は、どのようにしていますか。 <input type="checkbox"/> 日直・当番活動を行っている → 当番が代表していること <input type="checkbox"/> 日直・当番活動を行っていない <table border="1"> <tr><td><input type="checkbox"/> 挨拶の掛け声</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/> スピーチ</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/> 歌や手遊びを決める</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/> ゲームの審判をする</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/> その他 話し合いのリーダー、おつかい、お茶の片付け</td></tr> </table>	<input type="checkbox"/> 挨拶の掛け声	<input type="checkbox"/> スピーチ	<input type="checkbox"/> 歌や手遊びを決める	<input type="checkbox"/> ゲームの審判をする	<input type="checkbox"/> その他 話し合いのリーダー、おつかい、お茶の片付け																									
<input type="checkbox"/> 挨拶の掛け声																															
<input type="checkbox"/> スピーチ																															
<input type="checkbox"/> 歌や手遊びを決める																															
<input type="checkbox"/> ゲームの審判をする																															
<input type="checkbox"/> その他 話し合いのリーダー、おつかい、お茶の片付け																															

- 2 新入学児童保護者に対し、「新入学児童応援シート」を配布して記入を依頼した。入学後の支援の参考資料、幼小連絡会における基礎資料として活用できるようにした。

また、保護者にとってもシートにより我が子の様子を学校に伝えることができ、入学への不安感の軽減につながった。


- 3 市内全教職員に貸与された校務パソコンの共有フォルダ内に、幼小接続に関する各種資料を保存。各校において活用しやすいように整備した。

新入学児童応援シート (富士市)

【記入者名 _____ 令和 ____ 年 ____ 月 ____ 日作成】

_____ さん(男・女) 平成 ____ 年 ____ 月 ____ 日生まれ

在籍園 (_____ 幼稚園・保育園・こども園)



1. お子さんの好きなこと、得意なことを教えてください。
(例) ・水泳が得意 ・恐竜のことをよく知っている ・絵を描くのが好き
2. 就学(入学)に際して悩みや心配なことはありますか。特になければ記入しなくても結構です。
(1) 家庭生活、健康・身体について
(例) ・寝る時間が遅い ・早く起きられない ・食事に時間がかかる ・特別に嫌いなものがあり、食べやすい ・すぐに泣く ・かんしゃくを起こしやすい ・言うことを聞かないので手がかかる ・園に行くのをいやがる ・不器用でできないことが多い ・昼間のおもしろい
(2) 人との関わり・行動面について
(例) ・友達とすぐけんかをしてしまう ・みんなと一緒に行動することが苦手 ・落ち着かない ・危険なことをしてしまう ・うまく自分の気持ちを話せない ・人前で緊張しすぎる
3. 幼稚園や保育園で、配慮してもらっていたことがあれば、参考になるので教えてください。
(例) ・前に指示をした後で、近くに来てもう一度言ってもら方がわかりやすかった
・うまく自分の気持ちを話せたときに、落ち着けるコーナーを設けてもらった
4. 1~3にご記入いただいたことについて、通っている園に様子をうかがってもよろしいですか。(はい、いいえ) どちらかに○をつけてください。

※ご記入いただいた情報は、お子様の支援以外には使用いたしませんことを申し添えます。不安な点、不明な点等ありましたら、学校 (記) へ、ご連絡ください。

<実践事例 10> 市町教育委員会・市町幼児教育主管課による取組【賀茂地域】 「アドバイザー訪問後の見取りの発信」

【この事業のポイント】

◎市町担当者が幼児教育アドバイザー園訪問に同行。各園・校における好事例を発信することにより、保育者や小学校教員の資質向上を図る。

〇〇〇こども園 園訪問がありました



12月19日(水)に、幼児教育アドバイザーのS先生による園訪問が行われ、関佑子先生が5歳児の保育を公開してくださいました。
「ゆうこせんせいがおやすみのときに、にじがかかったよ。」
「あのやまのうえ！」

担任の周りに子どもたちが集まり、それぞれが山を指さしながらたくさん思いを伝えます。先生は笑顔でうなずきながら、うれしそうに子どもたちの話に耳を傾けました。こんなすてきな姿から参観がスタートしました。その内容の一部をお伝えします。

～いもざるすやさんに招待しよう～



《担任より》11月の初めに、芋ほりを行ったあと、絵本「おおきな おおきなおもい」を読みました。その絵本の中に出てくる「いもざるす」に心惹かれた子どもたちの「つくってみたい！」の思いから誕生した伊豆海認定こども園の「いもざるす」です。どのように作るか何度も話し合い、設計図を描き、材料を持ち寄り完成しました。自分たちが楽しむだけでなく、「小さい子が乗れるようにしたい！」という願いをもって完成したいもざるすに、今日は年少・年中さんを招待します。



招待する前に、最終点検をしなくっちゃ。



ねえ、ここはる(貼る)?

うん、いいよ。じゃあ、ほくはこっちはるね。



ねえ、〇〇くん、こどもつなげないと。

あっ、わすれてた。そうだよね。



《幼児アドバイザーより》いもざるすの修理現場で、あたたかい関わりが見られました。小さい子が乗ったときに、ここは直しておいた方がいいなと自分なりに考えたことや気付いたことを相手に伝え、友達もその思いを受け止めています【言葉による伝え合い】。2人は同じ目的をもちながら、作業を分担して行い、納得して修理を終えました。このように、自分の気の合う子や好きな子といった小集団の中で、思いや考えを言ったり伝え合ったりすることが【協同性】を育む第一歩です。協同性が育まれるためには、単に他の子と一緒に活動できることが優先されるのではなく、互いのよさを認め合う関係ができてくるのが大切です。



せっかく取り付けたのに・・・
棒が強風で曲がり、看板もバタバタ。さあ、どうする。



駅の看板を取り付けよう。たいこ橋に看板の棒をしっかりとしたいのに、風が強くて大変!



《幼児アドバイザーより》子どもたちは寒さに負けず、戸外で思い切り活動しました【健康な心と体】。風が強く、たいこ橋への看板の取り付けは大変でしたが、途中で投げ出さずやり遂げました。しかし大ピンチ! 看板の棒が風で曲ってしまったのです。でも、子どもたちはあわてずに必死に考え、看板を柵に取り付けた友達のアイデアを参考に自分たちも取り付け直そうと柵を取りに行ったのです【自立心】。

1年生 こんにちは ～△△小学校～

小学校に入学して2ヶ月たった、△△小学校1年生の生活の様子をお伝えします。たくさんの「はじめて」のなかで、子どもたちの生き生きとした表情が見られました。まずは、朝の様子からです。

朝の会の時間・・・お礼や返事がしっかりできています。

あそびのじやうまっし



どういたしまして。



はい、げんきです。

よいしせいですね。



だんだん覚えてきたよ。

からだかゆれるよ。

先生から「読み聞かせをしますよ。」の声がかかると、我先にと先生の周りに集まる子どもたち。身を乗り出して、笑い声を上げながら聞いていました。「おもしろいね。」「どうなっちゃうんだろう。」というつぶやきも聞こえてきます。その子どもたちが、先生の「これで終わりです。」の声と同時に姿勢を直し、「ありがとうございます。」と先生にお礼を言い、先生も、「どういたしまして。」と返しました。担任の先生からは次のような言葉を聞くことができました。



まず、入学式での返事のよさに驚きました。校長先生の「おめでとうございます。」の言葉に、自然と「ありがとうございます。」の言葉を発していました。普段の生活を見ていると、何かをしてもらおうと「ありがとうございます。」の言葉が返ってきます。初めて読み聞かせをしたときの「ありがとうございました。」はとてうれしかったです。お礼を言ったり返事をしたりすることが、園で普段から大事にされてきたんですね。

健康観察では、先生に名前を呼ばれると、大きな声で「はい、げんきです。」と返事をします。先生は「よいしせいですね。」「きょうも一日がんばれそうですね。」と一人一人に励ましの声をかけています。その言葉を聞いた子どもたちは、にこっと笑って着席します。先生と一人一人が言葉を交わし合う姿から、子どもたちが安心して学校生活をスタートさせたことが伝わりました。

朝の会の最後は、リズムに乗り、体を揺らしながら大きな口で校歌を歌います。体全体で歌うことを楽しんでいました。歌詞を見ないで歌えるようになってきました。そんな元気いっぱいの中で一日がスタートしました。



「登校したらランドセルから道具を出して、提出物を出しておきましょう。」と伝えたところ、その翌日から6年生に手伝ってもらいながら、やり方を少しずつ覚え、少し経つと一人でもできるようになりました。給食時も、給食着をたたんで袋に入れたり、こぼさず分けたりでき、園でたくさん経験してきたのだなと感じています。園では、自分のことが自分でできるように育てようと思われているのだなと思います。

園で育まれた一人一人のもつよさを発揮しながら生活していることが分かります。先生は「とても素直な子たちで、準備などが早い子がゆっくりな子に気持ちよく声をかけている姿も見られます。それは、生活の中だけではなく、授業中にもみられます。」とも話してくれました。